

環境経営レポート



対象期間： 2024 年 04 月 01 日 ～ 2025 年 03 月 31 日（12 か月）

発行日： 2025 年 05 月 13 日

株式会社コア・エレクトロニックシステム

〒224-0061 神奈川県横浜市都筑区大丸9番16号

TEL： 045-534-8235, FAX： 045-624-9135

目 次

■ 計画の策定（Plan）	
（1） 組織の概要	3
（2） 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日	4
（3） 環境経営方針	4
（4） 環境経営目標	5
（5） 環境経営計画	6
■ 計画の実施（Do）	
（6） 環境経営計画に基づき実施した取組内容	7
■ 取組状況の確認及び評価（Check）	
（7） 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の環境経営目標及び環境経営計画	13
（8） 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無	16
■ 全体の評価と見直し（Act）	
（9） 代表者による全体の評価と見直し・指示	17

■ 計画の策定（Plan）

（1）組織の概要

- 事業者名 : 株式会社コア・エレクトロニックシステム
- 代表者職氏名 : 代表取締役 村上 正寿
- 所在地 : 本 社
〒224-0061 神奈川県横浜市都筑区大丸 9 番 16 号

金沢営業所
〒920-0005 石川県金沢市高柳町 5-6-1-13

前橋営業所
〒371-0841 群馬県前橋市石倉町 3 丁目 10-1

名古屋営業所
〒468-0048 愛知県名古屋市天白区中坪町 10 番地

四日市営業所
〒510-0062 三重県四日市市北浜田町 12-21-103

福岡営業所
〒815-0042 福岡県福岡市南区若久 1-32-16-101

- 事業の概要 : 燃料電池システム、業務用空調設備、太陽光発電システム、蓄電システム、各種監視カメラシステム及び IT 関連機器等を中心とした据付・現調・点検及び修理
- 事業規模 : 売上額（第 20 期：2023 年 12 月～2024 年 11 月） 623 百万円

従業員数（2025 年 05 月 13 日現在）

本 社	21 人（役員 3 名含）
金沢営業所	2 人
前橋営業所	1 人
名古屋営業所	5 人
四日市営業所	2 人
福岡営業所	3 人
（合計： 34 人）	

延床面積（全て借家）

本 社	402 m ²
金沢営業所	44 m ²
前橋営業所	76 m ²
名古屋営業所	200 m ²
四日市営業所	71 m ²
福岡営業所	64 m ²
（合計： 857 m ² ）	

(2) 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

- 認証・登録対象組織： 本社、金沢営業所、前橋営業所、名古屋営業所、四日市営業所、福岡営業所
- 認証・登録対象活動： 燃料電池システム、業務用空調設備、太陽光発電システム、蓄電システム、各種監視カメラシステム及び IT 関連機器等を中心とした据付・現調・点検及び修理
- レポートの対象期間： 2024 年 04 月 01 日 ～ 2025 年 03 月 31 日（12 か月）
- レポートの発行日 ： 2025 年 05 月 13 日

(3) 環境経営方針

〔理 念〕

株式会社コア・エレクトロニックシステム（以下、当社という）は、トップコミットメントにも掲げている通り、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、積極的に環境保全に配慮した活動を行い、社会に貢献することを目指します。

〔方 針〕

当社は、燃料電池システム、業務用空調設備、太陽光発電システム、蓄電システム、各種監視カメラシステム及び IT 関連機器等を中心とした据付・現調・点検及び修理のフィールドエンジニアリング事業並びにそれに係る全ての業務において、環境負荷の低減と、各拠点所在地域の環境を愛する企業として、以下のことを行います。

1. 事業活動についての環境影響評価に基づき、環境経営目標及び環境経営計画を設定して推進します。また、環境保全活動を技術的・経済的に可能な範囲、全員で取り組み、継続的な改善・向上を図ります。
2. 環境関連の法律・規制及び協定を遵守します。
3. 全ての部門で業務の効率化、無駄の排除を行い、社用車のガソリン使用量の低減、レスペーパー化推進及び使用電力の低減（節電）等の資源の削減並びにその管理に取り組みます。
4. 環境教育や社内広報活動を実施して、全社員への環境保全に関する意識向上を図ります。また、社員の環境教育の一環として e c o 検定（環境社会検定試験）®を積極的に活用推進します。
5. 環境管理の実施状況については、会社ホームページ等で公開し、地域・社会との協調連帯を図ります。

※ e c o 検定（環境社会検定試験）®は、東京商工会議所の登録商標です。

制定日： 2021 年 10 月 01 日
改定日： 2024 年 06 月 26 日
株式会社コア・エレクトロニックシステム
代表取締役 村 上 正 寿

(4) 環境経営目標

整理番号	環境経営目標	基準実績	年度目標	中期目標	
		2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度
		通 年 (2023 年 04 月～ 2024 年 03 月)	通 年 (2024 年 04 月～ 2025 年 03 月)		
1	二酸化炭素排出量の削減	(排出量) 102,966 kg-CO2	2%削減 100,907 kg-CO2	3%削減 99,877 kg-CO2	4%削減 98,847 kg-CO2
2	電力使用量の削減	(使用量) 29,647 kWh	2%削減 29,054 kWh	3%削減 28,758 kWh	4%削減 28,461 kWh
3	自動車燃料 (ガソリン) 使用量の削減	(使用量) 38,044 ℓ	2%削減 37,283 ℓ	3%削減 36,903 ℓ	4%削減 36,522 ℓ
4	廃棄物排出量の削減	(排出量) 1,178 kg	2%削減 1,154 kg	3%削減 1,143 kg	4%削減 1,131 kg
5	水使用量の削減	(使用量) 131 m ³	(非設定) 維持管理	(非設定) 維持管理	(非設定) 維持管理
6	化学物質使用量の削減	(使用量) 0 g	(非設定) 維持管理	(非設定) 維持管理	(非設定) 維持管理
7	作業ミスによる再訪問件数の削減	—	新しい活動 (測定年)	5%削減 〇〇件	10%削減 〇〇件
8	サービス・リードタイムの削減	(リードタイム) 平均 3.6 日	(非設定) 維持管理	(非設定) 維持管理	(非設定) 維持管理
9	エコドライブ活動	継続活動	(非設定) 維持管理	(非設定) 維持管理	(非設定) 維持管理

(5) 環境経営計画

基準年度： 2023 年度

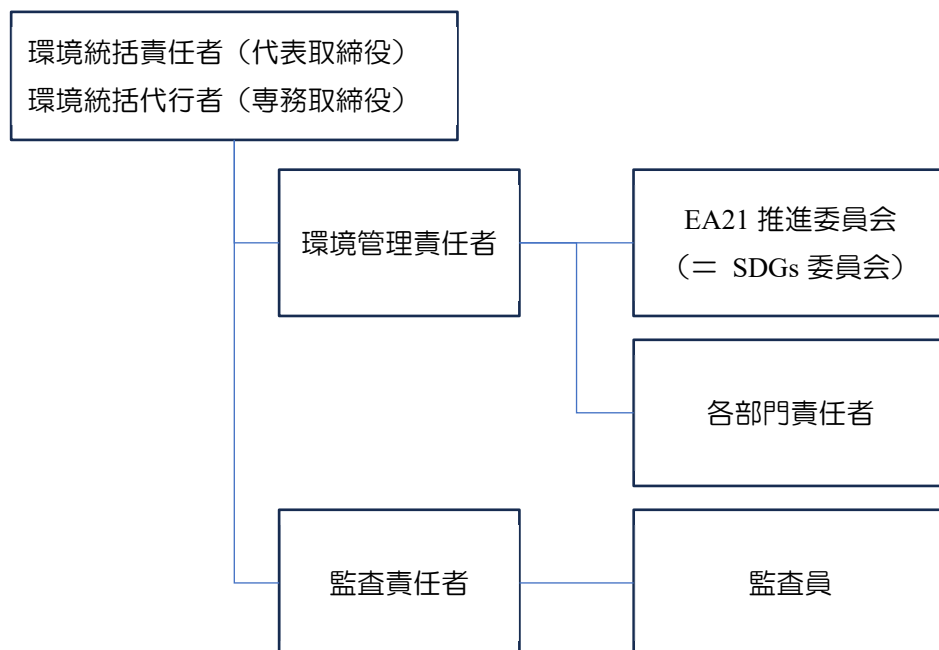
運用月： 2024 年 04 月 ～ 2025 年 03 月

項 目	運用目標	達成手段
1. 二酸化炭素排出量の削減	2%削減 100,907 kg-CO2	● 電力・化石燃料使用量の削減
1-1. 電力使用量の削減	2%削減 29,054 kWh	● 天井照明の LED 切り替え ● 電機器具の不使用时電源 OFF ● エアコン温度設定最適化
1-2. 自動車燃料（ガソリン）使用量の削減	2%削減 37,283 ℓ	● アイドリングストップの実行 ● タイヤ空気圧の点検・整備 ● カーエアコンの適切使用
2. 廃棄物排出量の削減	2%削減 1,154 kg	● 一般廃棄物の分別徹底 ● 両面印刷並びに裏紙利用
3. 水使用量の削減	維持管理として 目標値は設定せず	● 節水啓発活動
4. 化学物質使用量の削減	維持管理として 目標値は設定せず	● 維持管理（使用なし）
5. 自らが提供する商品サービスの環境性能向上及び改善	作業ミスによる再訪問件数削減（新規計測年）	● グループウェア掲示板活用
	サービス・リードタイムの削減（維持管理として目標値は設定せず）	● 複数件／日の対応依頼 ● 土日対応依頼

■ 計画の実施（Do）

（6） 環境経営計画に基づき実施した取組内容

➤ 実施体制

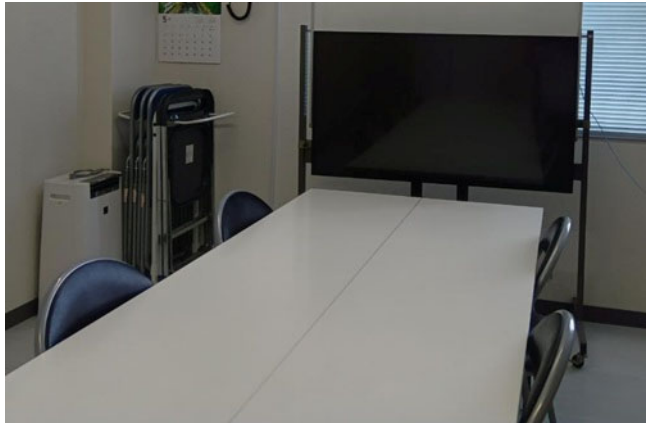


➤ 主な取組内容

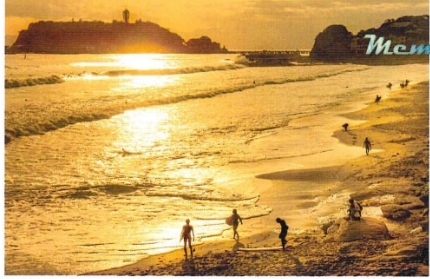
計画達成手段	具体的な取組内容
1.1 電力使用量の削減 ① 天井照明のLED切り替え	<実施場所（LED化）> 本社の501号室と502号室（401号室は交換済み） <実施期間（LED化）> 2024年04月～05月 <LED化取組実績及びその他> ● 蛍光灯 40W×2本 → LED25W×1本に交換 ● 37箇所交換（合計削減電力：555W） ● 「カーボンニュートラル設備投資助成金」活用 

計画達成手段	具体的な取組内容
② 電機器具の不使用时電源 OFF	＜実施場所＞ 本社及び全営業所 ＜実施期間＞ 2024 年度（2024 年 04 月～2025 年 03 月） ＜実施結果（電力使用量）＞ 未達成（29,992kWh、前年度比＋345kWh） ＜取組内容＞ ■ 通常月 ● 月 1 回運用確認表で点検内容を確認 ■ 強化月間 夏期： 06 月～09 月（4 箇月間） 冬期： 12 月～03 月（4 箇月間） ● 月 1 回運用確認表に加えて、週 1 回省エネ・チェックシートで詳細確認 ● 省エネ・ボード及び啓発ポスターの掲示 ● パトロール実施： 強化月間中、本社では月 1 回環境管理責任者による省エネ・パトロールを実施。
③ エアコン温度設定最適化	 ■ クールビズ／ウォームビズ活動 クールビズ： 05 月～09 月（5 箇月間） ウォームビズ： 11 月～03 月（5 箇月間） ● 啓発ポスターの作成と掲示 ■ 官公庁・自治体連携 ● 環境省： デコ活宣言 ● 神奈川県： かながわ脱炭素チャレンジャー ● 横浜市： 脱炭素取組宣言 ＜関連文書＞ ● 環境点検規定（ER007） ● 省エネ（電力）活動手順書（ET008）  かながわ脱炭素 チャレンジャー

計画達成手段	具体的な取組内容
1.2 自動車燃料（ガソリン）使用量の削減 ① アイドリングストップの実行 ② タイヤ空気圧の点検・整備 ③ カーエアコンの適切な使用	＜実施場所＞ 全社用車 ＜実施期間＞ 2024 年度（2024 年 04 月～2025 年 03 月） ＜実施結果（ガソリン使用量）＞ 未達成（42,940 ℓ、前年度比＋4,896 ℓ） ＜取組内容＞ ■ 運用確認 ● 運転日誌（O4014）による運行管理（月報） ● 車輛点検基準・チェックシート（CA0089）による整備確認（月報） ● エコドライブ・シール（E3003）の車内表示 ■ 官公庁・自治体連携 ● 川崎市：かわさきエコドライブ宣言 ■ その他 ● 2025 年 03 月にコンパクトカー1 台（ガソリン車）をハイブリッドカーに更新  ＜関連文書＞ ● 安全運転管理規程（OR009） ● 環境点検規程（ER007） ● 省エネ（自動車燃料）活動手順書（ET009）
1. 二酸化炭素排出量	＜実施期間＞ 2024 年度（2024 年 04 月～2025 年 03 月） ＜実施結果＞ 未達成（111,859kg-CO₂、前年度比＋11,368kg-CO₂）

計画達成手段	具体的な取組内容
2. 廃棄物排出量の削減（一般廃棄物排出量） ① 一般廃棄物の分別徹底 ② 両面印刷並びに裏紙利用	＜実施場所＞ 本社 ＜実施期間＞ 2024 年度（2024 年 04 月～2025 年 03 月） ＜実施結果（一般廃棄物排出量）＞ 目標達成（1,057kg、前年度比▲121kg） ＜取組内容＞ ■ 運用確認 ● 毎月の排出量測定内容をクラウド掲示板で周知 ● 排出事業者責任チェックリストで年 1 回監査 ■ 分別の徹底  ■ 外部からの持込禁止 事業活動以外のごみは、極力持込を禁止 ■ ペーパーレス化 ● 会議に大型モニタを利用  ● クラウド・サーバー及びストレージの活用 ● 両面印刷並びに裏紙の有効活用 ■ 官公庁・自治体連携 神奈川県： かながわプラごみゼロ宣言 ● EMS 及び SDGs 勉強会及び理解度テストの実施 ● ノベルティをプラごみ削減アイテム（エコバッグ、エコタンブラーなど） ● 啓発ポスターの掲示 ＜関連文書＞ ● 環境教育訓練規程（ER004） ● 環境点検規定（ER007） ● 廃棄物処理手順書（ET005） ● グリーン購入手順書（ET011）

計画達成手段	具体的な取組内容
3. 水使用量の削減 ① 節水啓発活動	<実施場所> 本社及び全営業所（金沢営業所を除く） ※ 金沢営業所はテナント共用設備で測定不可のため <実施期間> 2024 年度（2024 年 04 月～2025 年 03 月） <実施結果（水使用量）> 測定結果（155 m³） ※ 維持管理として目標数値は設定せず。 <取組内容> ■ 運用確認 毎月の使用量をクラウド掲示板で周知 ■ 啓発活動 啓発ポスターの掲示  <関連文書> ● 環境点検規定（ER007） ● 節水活動手順書（ET010）
4. 化学物質使用量の削減	<実施場所> 本社 501 号室 ※ 他の使用無し <実施期間> 2024 年度（2024 年 04 月～2025 年 03 月） <実施結果（グリース使用量）> 測定結果（0.2kg） ※ 維持管理として目標数値は設定せず。 <取組内容> ■ 運用確認 使用量は微量のため、半期毎の使用量確認

計画達成手段	具体的な取組内容
5.1. 作業ミスによる再訪問件数削減 ① グループウェア掲示板活用	<実施場所> 本社及び全営業所（FE 事業部に限る） <実施期間> 2024 年度（2024 年 04 月～2025 年 03 月） <実施結果（再訪問件数）> 測定結果（20 件） ※ 初回測定につき目標数値は設定せず。 <取組内容> ■ 運用確認 当社の CO2 排出量の約 87%は自動車燃料が占めているため、現地での作業ミスによる再訪問を無くすことが、顧客満足度向上と CO2 排出量削減に繋がる。 ● 毎月の作業ミスによる再訪問件数をクラウドで管理
5.2. サービス・リードタイムの削減	<実施場所> FE 第 1 部及び協力会社殿（ESS 殿事業に限る） <実施期間> 2024 年度（2024 年 04 月～2025 年 03 月） <実施結果（リードタイム）> 測定結果（4.4 日／年） ※ 維持管理として目標数値は設定せず。 ※ 推奨 3 日以内 <取組内容> ■ 運用確認 毎月のリードタイムをクラウド掲示板で周知 ■ 緊急時対応 ● 複数件／日の対応依頼 ● 土日対応依頼
6. その他	<寄 付> 当社は、公益財団法人かながわ海岸美化財団の海岸の自然環境の保全と利用環境の創造に寄与する活動に賛同し、法人会員に登録している。 株式会社コア・エレクトロニックシステム 様 [会員番号 HD20200107]  2024 Member's Card 貴社は、海岸の清掃、海岸美化に関する啓発、美化団体の支援及び海岸美化に関する調査・研究等を行うことにより、環境美を中心とする海岸の美化を図り、もって海岸の自然環境の保全と利用環境の創造に寄与することを目的とする当財団の2024年度団体・法人会員であることを証します 2024年 7月 31日 公益財団法人かながわ海岸美化財団 代表理事 関 裕 好

■ 取組状況の確認及び評価（Check）

(7) 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の環境経営目標及び環境経営計画

1. 2024 年度結果

項 目	目 標	結 果	評 価	備 考
1. 二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO2)	100,907	111,859	×	
1.1 電力使用量の削減 (kWh)	29,054	29,992	×	
1.2 自動車燃料(ガソリン)使用量の削減 (ℓ)	37,283	42,940	×	
2. 廃棄物排出量の削減 (一般廃棄物) (kg)	1,154	1,057	○	
3. 水使用量の削減 (m ³)	なし	155	—	
4. 化学物質使用量の削減 (kg)	なし	0.2	—	
5.1 作業ミスによる再 訪問件数削減 (件)	なし	20	—	※ 初回計測
5.2 サービス・リードタ イムの削減 (日)	なし	4.4	—	

2. 2025 年度環境経営目標

整理番号	環境経営目標	基準実績	年度目標	中期目標	
		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度
		通 年 (2024 年 04 月～ 2025 年 03 月)	通 年 (2025 年 04 月～ 2026 年 03 月)		
1	二酸化炭素排出量の削減	(排出量) 111,859 kg-CO2	2%削減 109,622 kg-CO2	3%削減 108,503 kg-CO2	4%削減 107,385 kg-CO2
2	電力使用量の削減	(使用量) 29,992 kWh	2%削減 29,392 kWh	3%削減 29,092 kWh	4%削減 28,792 kWh
3	自動車燃料 (ガソリン) 使用量の削減	(使用量) 42,940 ℓ	2%削減 42,081 ℓ	3%削減 41,652 ℓ	4%削減 41,222 ℓ
4	廃棄物排出量の削減	(排出量) 1,057 kg	2%削減 1,036 kg	3%削減 1,025 kg	4%削減 1,015 kg
5	水使用量の削減	(使用量) 155 m ³	(非設定) 維持管理	(非設定) 維持管理	(非設定) 維持管理
6	化学物質使用量の削減	(使用量) 0.2 kg	(非設定) 維持管理	(非設定) 維持管理	(非設定) 維持管理
7	作業ミスによる再訪問件数の削減	(件 数) 20 件	35%削減 13 件以下	40%削減 12 件以下	45%削減 11 件以下
8	サービス・リードタイムの削減	(リードタイム) 平均 4.4 日	(非設定) 維持管理	(非設定) 維持管理	(非設定) 維持管理
9	エコドライブ活動	継続活動	(非設定) 維持管理	(非設定) 維持管理	(非設定) 維持管理

3. 2025 年度環境経営計画

基準年度： 2024 年度

運 用 月： 2025 年 04 月 ～ 2026 年 03 月

項 目	運用目標	達成手段
1. 二酸化炭素排出量の削減	2%削減 109,622 kg-CO2	● 電力・化石燃料使用量の削減 ● 低公害車・低燃費車の導入(1 台)
1-1. 電力使用量の削減	2%削減 29,392 kWh	● 電機器具の不使用时電源 OFF ● エアコン温度設定最適化 ● 換気方法の遵守
1-2. 自動車燃料（ガソリン）使用量の削減	2%削減 42,081 ℓ	● アイドリングストップの実行 ● タイヤ空気圧の点検・整備 ● カーエアコンの適切使用
2. 廃棄物排出量の削減	2%削減 1,036 kg	● 一般廃棄物の分別徹底 ● 両面印刷並びに裏紙利用 ● ペーパーレス化の推進
3. 水使用量の削減	維持管理として 目標値は設定せず	● 節水啓発活動
4. 化学物質使用量の削減	維持管理として 目標値は設定せず	● 維持管理（殆ど使用なしのため）
5. 自らが提供する商品サービスの環境性能向上及び改善	作業ミスによる再 訪問件数削減 35%削減 13 件以下	● クラウド活用と事前準備の徹底
	サービス・リード タイムの削減（維 持管理として目標 値は設定せず）	● 複数件／日の対応依頼（緊急時） ● 土日対応依頼（緊急時）

(8) 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

1. 確認実施内容（※ 敬称略）

実 施 日： 2024 年 05 月 27 日（金）

作成確認： EA21 推進委員会 委員長（山口）

承 認： 環境管理責任者（代表取締役 村上）

2. 取り纏め内容

関係法規等	遵守状況 評 価	違 反	訴 訟
資源有効利用促進法	○	無	無
廃棄物処理法	○	無	無
家電リサイクル法	○	無	無
自動車リサイクル法	○	無	無
小型家電リサイクル法	○	無	無
横浜市生活環境の保全等に関する条例	○	無	無
安全衛生法	○	無	無

■ 全体の評価と見直し（Act）

（9） 代表者による全体の評価と見直し・指示

「環境経営マニュアル」（EM002）第 17 条により、代表取締役による見直しの要否を検討した結果を以下に記す。

1. 実施内容

実施日時	2025 年 03 月 21 日（金） 15:00 ～ 16:00
出席メンバー （敬称略）	代表取締役： 村上 専務取締役： 佐々木 常務取締役： 首長 総務課長： 芦田 監査責任者： 永塚 （計 5 名）
検討のための インプット	・ 事前配付資料 ・ SRMS の実施計画表、ルール一覧 ・ 監査責任者報告書

2. 見直し要否

見直し 要 否	項 目	内 容
不要	不要理由	① 適宜規程・手順書の制定・改訂がされている。 ② 事故・事件はなし。 ③ 排出事業者責任チェックリストにおいて不適合なし。 ④ 運用確認表において不適合なし。 ⑤ 定時教育及び理解度テストで不適合なし。

3. その他

備 考
※ 2024 年度の内部監査が初回。未だ社員へのマネジメントシステムの浸透不足が窺えるので、解消に努めること。 ※ EA21 推進委員会（SDGs 委員会 兼務）の委員長が 2025 年度から山口殿から鈴木殿に変更。他メンバー構成に変更はなし。 ※ EA21 認証取得は 1 年延期したが、いつでも認証取得できるよう活動の定着を図る。